

# OVNだよ!

～ 第52号 ～

発行日：平成31年3月5日／発行編集：おかやボランティア連絡会

## 平成31年1月19日『防災とボランティアパーク』諏訪湖ハイツにて開催



1995年1月17日に発生した阪神・淡路大震災に合わせ、岡谷市は自主防災やボランティアの意識高揚を進める中で、忘れることなく、一週間を市内で防災の日として啓発を行った。

災害や救助活動のパネル展示や録画テレビを上映、非常食の試食、家屋の耐震診断、段ボールで作った簡易トイレの展示、区の役員を対象に研修会等も行い、多くの人が興味深く、眺め聞き入っていた。



屋外の芝生広場では、仮の建屋を作り、火災時の煙を充満させ通り抜け体験が出来るコーナーを設置し、子供から高齢者の方々が大勢参加していた。消防団の方の誘導で何も見えない部屋を通り抜け外に出たときは、ほっとして、小さい子供は泣く子



もいたほどであった。

おかやボランティア連絡協議会は、災害時の炊き出し訓練の豚汁を200人分用意した。暖かい日で大勢の皆さんが美味しいと食べて頂き、一時間もしないうちに、完食となり、完全なる炊き出し訓練を終えた。



## 平成31年2月23日『おかやボランティア連絡協議会の会員研修会』 諏訪湖ハイツにて開催

「認知症の理解を深めようと、誰でもなる可能性のある病気を皆で考える」周囲の理解と気遣いが有れば穏やかに暮らして行く事が出来る。

具体的な7つのポイントとして①まずは見守る

②余裕をもって対応する③声をかけるときは1人で④後ろから声をかけない⑤優しい口調で⑥おだやかに、はっきりした話し方で⑦相手の言葉に耳を傾けてゆっくり対応する。



講師には“社会福祉法人 平成会 さわらび”より3名の方にお越しいただき、地域の人達が何時までも、笑顔で健康でいて欲しいと願いを込めてお話しされていました。有難う御座いました。

